

モネはひとつの眼にすぎない。
しかし何という眼なのだろう。
—— ポール・セザンヌ

モネ

連作の情景

CLAUDE MONET CLAUDE MONET JOURNEY TO SERIES PAINTINGS JOURNEY TO SERIES PAINTINGS

多彩なモチーフの連作を含む、約70点のすべてがクロード・モネ作品！

2024 2/10(土)・5/6(月・休)



大阪中之島美術館
NAKANOSHIMA MUSEUM OF ART, OSAKA

5階
展示室

開場時間 10時～18時(入場は17時30分まで) 休館日 月曜日(2/12、4/1、15、22、29、5/6は開館) ※会期中、一部展示替えがあります。

カンテレ開局65周年・産経新聞創刊90周年事業 主催：大阪中之島美術館／関西テレビ放送／産経新聞社

後援：在日フランス大使館／アンステイチュ・フランセ／大阪市教育委員会／堺市教育委員会／(公財)大阪観光局／山陰中央テレビジョン放送／岡山放送／テレビ新広島／テレビ愛媛／高知さんさんテレビ／テレビ西日本／ラジオ大阪／FM802／FM COCOLO

企画：ハタインターナショナル 特別協賛：Nにしたらクリエッタ 協賛：第一生命グループ／NISSHA 協力：KLMオランダ航空／日本航空／ルフトハンザ コーゴ AG／ルフトハンザ ドイツ航空／ヤマト運輸

監修：ベンノ・テンベル(デン・ハーグ美術館館長) 監修協力：マイケル・クラーク(前スコットランド・ナショナル・ギャラリー館長) 日本側監修：島田紀夫(実践女子大学名誉教授)

www.monet2023.jp

クロード・モネ《睡蓮》(部分) 1897-98年頃 ロサンゼルス・カウンティ美術館 Los Angeles County Museum of Art, Mrs. Fred Hathaway Bixby Bequest, M.62.8.13, photo © Museum Associates/LACMA

あなたは
モネに包まれる。

モネ

連作の情景

CLAUDE MONET CLAUDE MONET JOURNEY TO SERIES PAINTINGS JOURNEY TO SERIES PAINTINGS

多彩なモチーフの連作を含む、約70点のすべてがクロード・モネ作品！

2024 2/10(土)・5/6(月・休)



大阪中之島美術館
NAKANOSHIMA MUSEUM OF ART, OSAKA

5階
展示室

開場時間 10時～18時(入場は17時30分まで) 休館日 月曜日(2/12、4/1、15、22、29、5/6は開館) ※会期中、一部展示替えがあります。

お問い合わせ：06-4301-7285(大阪市総合コールセンター) 受付時間 8時～21時(年中無休)

展覧会公式SNS X(旧Twitter)・Instagram @100_monet2024

展覧会公式サイト www.monet2023.jp

クロード・モネ《ラ・マンヌボルト(エトルタ)》(部分) 1883年 メトロポリタン美術館 Image copyright © The Metropolitan Museum of Art. Image source: Art Resource, NY. Bequest of William Church Osborn, 1951 (51.30.5)



展覧会公式サイト

国内外 40 館以上のクロード・モネ作品を厳選
革新的表現「連作」を生み出した過程に迫る。

印象派を代表する画家のひとり、クロード・モネ(1840-1926)は、自然の光と色彩に対する並外れた感覚を持ち、柔らかい色使いとあたたかい光の表現を得意とし、自然の息遣いが感じられる作品を数多く残しました。同じ場所やテーマに注目し、異なる天候、異なる時間、異なる季節を通して一瞬の表情や風の動き、時の移り変わりをキャンバスに写し取った「連作」は、巨匠モネの画業から切り離して語ることはできません。本展では、「印象派以前」の作品も紹介しながら、モネの革新的な表現手法の一つである「連作」に至る過程を追います。壮大なモネ芸術の世界をご堪能ください。

SECTION 1 印象派以前のモネ

大作《昼食》を中心に、オランダで描いた風景画など初期作品を紹介



昼食 初来日
1868-69年 シュテデル美術館
© Südel Museum, Frankfurt am Main

ヴェンティミリアの眺め
1884年 グラスゴー・ライフ・ミュージアム(グラスゴー市議会委託)
© CSG CIC Glasgow Museums Collection. Presented by the Trustees of the Hamilton Bequest, 1943



写真:アフロ

Claude Monet

クロード・モネ

PROFILE ●1840年パリ生まれ。風景画家ブーダンの助言で戸外制作を始める。1865年サロンに初入選するがその後は落選が続き、1874年に「第1回印象派展」を仲間とともに開催。国内外を旅して各地で風景画を精力的に描く。1883年よりセーヌ川流域のジヴェルニーに定住、1880年代後半から「積みわら」を「連作」として描き始め、その後「ボプラ並木」〈ルーアン大聖堂〉〈セーヌ川の朝〉などに取り組んだ。晩年の作品は「睡蓮」が大半となり、眼を患いながら最晩年まで描き続けた。1926年、ジヴェルニーで86歳の生涯を閉じる。

SECTION 2 印象派の画家、モネ

1870年代から80年代にかけて、セーヌ川流域を拠点に各地を訪れ作品を描いた



モネのアトリエ舟

1874年 クレラー=ミュラー美術館
© Collection Kröller-Müller Museum, Otterlo, The Netherlands, photo by Rik Klein Gotink

SECTION 3 テーマへの集中

モネは何度も同じ場所を訪れ、対象が季節や天候、時刻によって絶え間なく変化する様子を描き留めた



エルトラのラ・マンヌポルト 初来日

1886年 メトロポリタン美術館
Image copyright © The Metropolitan Museum of Art.
Image source: Art Resource, NY. Bequest of Lillie P. Bliss, 1931 (31.67.11)

100%モネ!! 展示作品のすべてがモネ!

モネの代表作約70点が一堂に。うち約10点は大阪展限定。贅沢な空間が実現!

POINT 1

モネの連作絵画に
焦点を当てた展覧会

POINT 2

すべてモネ! 国内外40館以上
から代表作が来日

POINT 3

印象派の誕生(1874年)から
150年を迎える節目の展覧会

SECTION 4 連作の画家、モネ

1880年代中頃から描き始めて「連作」へと結実した「積みわら」のほか、様々なテーマで描いた「連作」を展示



チャリング・クロス橋、テムズ川

1903年 リヨン美術館
Image © Lyon MBA, Photo Alain Basset, B 1725



積みわら、雪の効果

1891年 スコットランド・ナショナル・ギャラリー
© National Galleries of Scotland,
Bequest of Sir Alexander Maitland 1965



ジヴェルニーの積みわら

1884年 ポーラ美術館

SECTION 5 「睡蓮」とジヴェルニーの庭

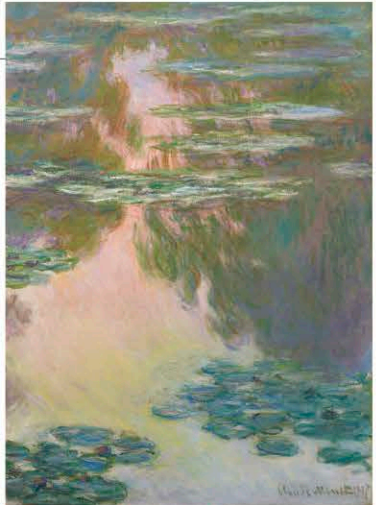
後半生のモネがジヴェルニーで描いた村の様子や、モネが愛した庭のさまざまな情景を紹介



藤の習作

大阪展限定

1919-20年
F・ル美術歴史博物館
Musée d'art et d'histoire de Dreux,
© F. Laugnie



睡蓮の池 大阪展限定

1907年 石橋財団アーティゾン美術館

音声ガイド

本展のナビゲーターに、俳優・芳根京子が決定!
展覧会の音声ガイドに初挑戦。



展覧会ナビゲーター
芳根京子(俳優)

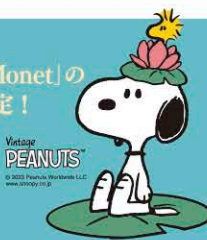
展覧会ナビゲーターの芳根京子と声優の下野紘が、作品鑑賞のポイントや、モネの制作のエピソードなど展覧会の魅力をお伝えします。

貸出料金
1台650円(税込)

展覧会オリジナルグッズ

本展を記念して
「PEANUTS meets Monet」の
スペシャルコラボが決定!

睡蓮の葉に乗るスヌーピーと
ウッドストックなど様々な
グッズが登場します。



関連イベント①

モネっぽい写真コンテスト

ご応募いただいた中から抽選で
5名様に素敵なプレゼントを贈呈!

「モネっぽい」「まるで印象派」な写真をお寄せください。

【募集期間】2024/1/8(月・祝)まで

参加方法や特典等の詳細は公式X(旧Twitter)を参照。

講演会

①「モネ ジヴェルニーの庭と食卓」

2024/3/9(土) 林綾野(キュレーター・アートキッチン代表)

②「モネの魅力、〈連作〉の謎」

2024/3/24(日) 島田紀夫(実践女子大学名誉教授・日本側監修者)

③「モネのジャポニスム」

2024/4/20(土) 小川知子(大阪中之島美術館 研究副主幹)

※①～③いずれも14時～15時30分(開場13時30分) ※会場は大阪中之島美術館1階ホール
※定員150名(先着順、申込不要) ※聴講無料、ただし本展の観覧券(半券可)が必要

関連イベント②

原田マハ(作家・「ジヴェルニーの食卓」著者)

オリジナルエッセー執筆

期間中、会場内でのみ
公開されるエッセーも!

特別講演会(2024/2/10(土))も開催決定!

詳細は大阪中之島美術館公式ホームページを
ご参照ください。



©ZIGEN

2024 2/10(土)・5/6(月・休)

開場時間 10時～18時(入場は17時30分まで)

休館日 月曜日(2/12、4/1、15、22、29、5/6は開館)

観覧料(税込)	一 般	高大生	小中生
当日	2,500円	1,500円	500円
前売・団体	2,300円	1,300円	300円

※団体は20名以上。※未就学児は無料。※障がい者手帳などをお持ちの方(介護者1名を含む)は当日料金の半額(要証明)。ご来館当日、2階チケットカウンターにてお申し出ください。
※本展は、大阪市内在住の65歳以上の方も一般料金が必要です。※団体鑑賞をご希望の場合は、事前に大阪中之島美術館公式ホームページから、団体受付フォームにてお問い合わせください。※学校団体の場合はご来場の4週間前までに大阪中之島美術館公式ホームページ学校団体見学のご案内からお申し込みください。※展示室内に設置した場合は、入場規制や整理券を配布する場合があります。※災害などにより臨時で休館となる場合があります。

お得なチケット ※プレイガイド(美術館チケットサイトを除く)のみで販売。販売期間は前売券と同様。詳細は展覧会公式サイトへ

◎使用期間限定! 前売2月限定チケット(一般のみ) 2,000円(税込)

2月のみ使用できる期間限定のお得なチケットとなります。
期限が過ぎた場合は無効となりますので予めご了承ください。

◎注染手ぬい「にじむら」とのコラボが決定! (大阪展のみ)グッズ付きチケット販売予定

前売券

2023/10/26(木)10時から

2024/2/9(金)23時59分まで販売

チケットの主な販売場所

大阪中之島美術館チケットサイト、

公式オンラインチケット、

ローソンチケット[54487]、チケットぴあ[686-641]、

イープラス、セブンチケット[102-833]、

CNプレイガイド、アソビュー! ほか

相互割引

【決定版】女性画家たちの大阪[2023/12/23(土)～2024/2/25(日)]/「没後50年 福田平八郎」[2024/3/9(土)～5/6(月・休)]

※本展観覧券(半券可)の提示で上記展覧会を100円引きでご鑑賞いただけます。(1枚につき1名様有効。チケット購入後の割引および他の割引との併用は不可。)



〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-1

【電車】●京阪中之島線「渡辺橋駅」(2番出口)より南西へ徒歩約5分 ●Osaka Metro:四つ橋線「肥後橋駅」(4番出口)より西へ徒歩約10分 ●JR:大阪環状線「福島駅」(2番出口)より南へ徒歩約10分 ●阪神:「福島駅」(3番出口)より南へ徒歩約10分

【バス】大阪シティバス:「JR大阪駅前」より53号・75号系統で「田養橋」下車、南西へ徒歩約2分 ●お帰りのJR大阪駅方面への便利なバス停は「渡辺橋」になります。
【駐車場】有料駐車場あり(割引サービスはございません)。※詳細は大阪中之島美術館公式ホームページをご覧ください。

大阪中之島美術館
NAKANOSHIMA MUSEUM OF ART, OSAKA